



厚生労働省

千葉労働局

Press Release

厚生労働省
千葉労働局発表
平成 27 年 5 月 22 日

【照会先】
千葉労働局職業安定部職業安定課
課 長 石橋 登
課長補佐 山口 裕司
(電 話) 043-221-4081

報道関係者 各位

ハローワークのマッチング機能に関する業務の 評価・改善の取組について

全国の公共職業安定所（ハローワーク）においては、これまでも P D C A サイクルによる目標管理により業務改善を進め、マッチング機能の強化を図ってきたところですが、平成 27 年度からは更なるハローワークの機能強化を図るため、

- ① P D C A サイクルによる目標管理及び業務改善の拡充
- ② ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表
- ③ 全国的な業務改善に向けた取組の強化

を一体的に実施することとしています（別添 1 参照）。

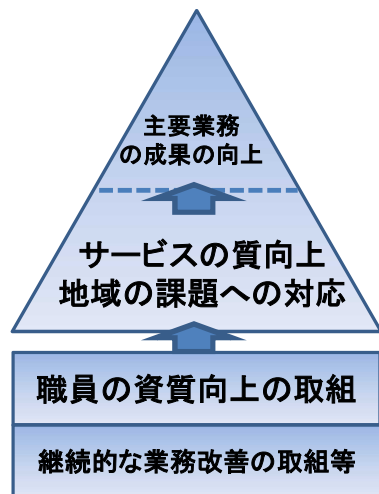
このことを踏まえ、千葉労働局においては、就職件数及び充足件数等に係る目標値を別添 2 のとおり設定し、その目標達成に向けた取組内容等について労働局ホームページに掲載します。

千葉労働局及び各ハローワークでは、この目標の達成に向けて取り組んでいくほか、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、成果や評価結果、業務改善の状況等について利用者に公表するとともに、ハローワークに対する信頼感の向上に努めることとしています。

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。
重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。



評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
- ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
- ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

千葉労働局における平成27年度マッチング機能の総合評価に係る目標設定等

マッチング機能に関する業務目標（主要指標）

	局計	千葉所	市川所	銚子所	館山所	木更津所	佐原所	茂原所	松戸所	船橋所	成田所	千葉南所
①就職件数	53,400	7,700	3,770	2,650	2,250	3,090	1,400	3,430	12,050	7,650	4,390	5,020
②充足件数	43,910	9,180	2,930	1,970	2,090	2,900	930	2,210	7,850	5,900	3,950	4,000
③雇用保険受給者の早期再就職件数	20,240	2,995	2,560	455	400	1,080	330	710	4,340	3,800	1,410	2,160

- 「①就職件数」とは、「公共職業安定所の職業紹介により常用就職した件数」のこと。
- 「②充足件数」とは、「公共職業安定所の常用求人（受理地ベース）の充足件数」のこと
- 「③雇用保険受給者の早期就職件数」とは、「基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数」のこと。

上記主要指標のほか、マッチング業務の質を測定する指標（満足度調査等）や、地域の課題を踏まえ、特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務としてハローワーク毎に設定する指標（生活保護受給者等の就職件数等）等についても、それぞれ目標を設定し、その達成に向けて取り組む。

目標に向けた具体的な取組内容

①就職件数	求職者の希望条件・経験・資格等を正確に把握し、きめ細かな職業相談及び積極的な職業紹介の実施により就職の促進を図る。 具体的には、「ハローワークの様々な就職支援メニューの周知」「求職者担当者制による相談の実施」「求人検索機利用者に対する職業相談窓口の利用勧奨」「事業所に対する求職者の希望に沿った求人条件の緩和の提案」等により目標達成に向けて取り組む。
②充足件数	求人内容を詳細に確認し、わかりやすく魅力ある求人票を作成するとともに、求人者ニーズを的確に把握し積極的マッチングを行うことにより求人の充足を図る。 具体的には、「事業所画像情報の収集と公開」「正社員求人の確保」「定期的な面接会等の実施」等により目標達成に向けて取り組む。
③雇用保険受給者の早期再就職件数	雇用保険説明会や初回認定等において、早期再就職プランを説明することにより再就職意欲を喚起し、早期再就職の促進を図る。 具体的には『再就職へのノウハウや意識を身に付けるための「就職支援セミナー」への参加勧奨』や、給付制限中の受給者等に対し積極的な職業紹介を行う等により目標達成に向けて取り組む。

業務目標（主要指標以外）

マッチング業務の質を測定する指標（補助指標）

項目	労働局目標値
求人者向け調査における満足度	90%以上
求職者向け調査における満足度	90%以上
公共職業安定所の紹介件数に対する就職件数(常用)の割合 (紹介成功率)	12.9%以上

地域の課題を踏まえ、特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務に係る指標 (公共職業安定所が特に重点を置く項目として選択するもの) (所重点指標)

項目	労働局目標値
生活保護受給者等の就職件数	2,660件
障害者の就職件数	2,784件
学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	6,118件
公共職業安定所の職業紹介により、正規雇用に結びついたフリーター等の 件数	10,491件
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	1,262件
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点 支援対象者の就職率	87.5%
正社員求人数	120,923人
正社員就職件数	28,901件
介護・看護・保育分野の就職件数	6,400件
建設分野の就職件数	2,200件